

老 化

老化は生きていく者には必ずおきる

ということは何となくわかる

若々しい老人はいない

「バ」は「バ」で「バ」のうちは「バ」の「バ」

大きくなるほど精威さもなくなる

体内は刻々衰化をしているが見た目でわかる

の「バ」は「バ」の「バ」の「バ」の「バ」

自由に甘く気がする

ふりをして「バ」

ハ「バ」の「バ」の「バ」の「バ」

け「バ」の「バ」の「バ」の「バ」

「バ」の「バ」の「バ」の「バ」

口「バ」の「バ」の「バ」の「バ」

「バ」の「バ」の「バ」の「バ」

老人の「バ」の「バ」

「バ」の「バ」の「バ」の「バ」

「バ」の「バ」の「バ」の「バ」

「バ」の「バ」の「バ」の「バ」

「バ」の「バ」の「バ」の「バ」

裏側が見える

いつもは表側を見ていた

細く穿つ石か 二ん存もんたと思うなりたか

正しき裏側付 毛布のカープとしてのふうた

肉をたれさずう ていう しあく かとまきつ

了いら 二れじや いくう さいきめを免ても

老人そのものだ

すうりとした美しい うで付 もう欠ることは

あまをり 完白舌舌 わんで 三日守を 念ぶさ

ことば ~~替~~替 常したか 二れも ~~悪~~悪 化といわれている

見えてくし 作付け あどろく 守をの 変化にあま

そいら と思ろ ともかかろ わず 気持を 若い

つむ ~~び~~び りろ 不しやれを し 古い 身そむ 行

ま ~~ま~~ま 恋 ~~り~~り 一つもし 古い

他 ~~か~~か ら ~~あ~~あ らと 滑稽 そのものだ 二 ~~か~~か 滑稽し

つ ~~が~~が 二 行くと 思ろか 人 ~~を~~を 終り 何 死化と 界に

だ 悲 ~~状~~状 の 美しい 老人 何い する

2019 8/8